

2024年2月19日

## 《トイレで考えるSDGs 第2弾》

### 百五銀行グループにおける紙のクローズドリサイクルへの取組みについて

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、SDGs 取組みの一環として「紙のクローズドリサイクル\*1」の充実を図るため、下記のとおり取組みをいたしますので、お知らせいたします。

百五銀行では、保存期間が過ぎた書類をトイレットペーパーに再生し、当行内で使用する「紙のクローズドリサイクル」を2022年9月から三重県・愛知県・和歌山県内の約100拠点の営業店で導入しています（2022年9月、第1弾にてニュースリリース済です）。

今般、当行の廃棄文書から製品化されたトイレットペーパーをより有効活用するため、当行グループ全体で拡大利用するとともに、県内の特別支援学校（計20校）へ寄贈いたします。

当行は、今後もグループ会社と一体となって積極的に環境負荷の軽減に努め、環境保全への取組みを進めてまいります。

#### 記

#### 1 百五銀行グループ全体での紙のクローズドリサイクルへの取組み

##### (1) トイレットペーパー利用開始日

2024年4月1日（月）

##### (2) 今回追加する部署

百五銀行丸之内本部棟・岩田本店棟、全グループ会社（11社）

#### 2 トイレットペーパーの寄贈式について

##### (1) 寄贈先

三重県立稲葉特別支援学校

（三重県内の全特別支援学校20校に寄贈を行いますが、今回、稲葉特別支援学校にて寄贈式を実施いたします）

##### (2) 寄贈式

日時	2024年3月14日（木） 13時30分～14時
場所	三重県立稲葉特別支援学校 津市稲葉町字上野 4101 TEL059-252-1221
出席者 （予定）	三重県立稲葉特別支援学校 校長 高嶋 真人 様 株式会社百五銀行 取締役常務執行役員 加藤 徹也 百五管理サービス株式会社 代表取締役 森永 豊
寄贈品	トイレットペーパー 1箱（100ロール） *稲葉特別支援学校以外の三重県内の特別支援学校にも後日、最寄りの当行支店から1箱（100ロール）ずつ寄贈いたします。

##### (3) 理由

当行特例子会社の百五管理サービス株式会社\*2で働く、多くの従業員の出身校（特別支援学校）への寄贈を決定いたしました。

\* 1 紙のクローズドリサイクルについて

当行の保存期限が過ぎた書類をリサイクル業者（株式会社宮崎）にて破砕処理した後、大王製紙株式会社経由で同社子会社エリヴェール株式会社にてトイレトペーパーとして再生され当行に還流されます。

このクローズドリサイクルを行うことで、二酸化炭素排出抑制・森林伐採抑制に貢献します。

\* 2 百五管理サービス株式会社

2016年2月に東海3県の地方銀行で初めて特例子会社の認定を受け、現在では27名（知的21名、精神5名、身体1名）の障がいのある社員が働いています（2023年12月1日現在）。

主な業務は、百五銀行グループの印刷、製本、文書・用度品管理などの事務を受託しています。

クローズドリサイクルでは製品化されたトイレトペーパーの保管、管理、発送手配までを担っています。

【寄贈するトイレトペーパー1箱】



以上